

馬洗川

令和7年7月号② 第361号 (R7 No.5) R7.7.17
TEL : 0824-62-2217 FAX : 0824-63-1921
E-mail : tohkaichi-e@school.miyoshi.hiroshima.jp
URL : <http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/elementary/tokaichi/>

1 学期が終了し夏休みがスタート！

明日で1学期が終了します。保護者の皆様には、子ども達が学校で安心して学習できるよう支えてくださったことに心より感謝申し上げます。特に、運動会や水泳学習など、PTAの皆様にご協力いただき、児童も教職員も安心して教育活動を進めていくことができました。保護者の皆様の支えが、十日市小学校の力となっています。本当にありがとうございました。

いよいよ、子ども達が楽しみにしている夏休みが始まります。長期の休みならではの体験が児童の心の栄養となり、2学期からの良いスタートにもつながります。自然体験や読書、祖父母との交流など、普段はなかなかできないことに取り組むことで視野が広がり、新たな学びのきっかけにもなるでしょう。また、家庭の中で、できること・任せられることを見つけて、お子さんに「役割」を与えられてもよいでしょう。この夏休みをどのように過ごしていくか、ぜひご家庭で話し合ってみてください。

2学期の始業式に、元気な子ども達に出会えることを楽しみにしています。

メディアとの付き合い方

夏休みは、スマホやゲームなどのメディアと接する時間が増えがちです。近年、SNSを通じたトラブルやネット上の犯罪に巻き込まれるケースも報告されています。こうしたリスクを防ぐためにも、

- ① 使用時間や場所を決める
- ② 保護者が定期的に使い方を確認する
- ③ SNSやチャットの相手について注意を促す

といった「メディアコントロール」が必要です。単なる制限ではなく、子どもたち自身が「自分の生活を守るルール」として納得できるよう、一緒に考えてみてください。

子どもの相談窓口について

子ども達のタブレット端末には、子ども達が相談できる窓口を掲示しています。「こころのライン相談@広島県」はQRコードを読み取り、LINEアプリで相談できます。また、相談ダイヤルも掲示しています。夏季休業中も子ども達が安心して過ごせるよう、保護者の方も一緒に確認いただけますようお願いいたします。



十日市小学校相談窓口 ~いつでもご相談ください~

【なんでも相談日】

毎月第3火曜日は、「なんでも相談日」です。この日に限らず、いつでもご相談ください。

【体罰・セクハラ・パワハラ・障害に関する差別等相談窓口】

電話:62-2217

担当:校長(古本) 教頭(穂山) 生徒指導主事(末長) 養護教諭(細美) 特別支援教育コーディネーター(山本)

【教育相談窓口】

担当:生徒指導主事(末長) 養護教諭(細美) 特別支援教育コーディネーター(山本)

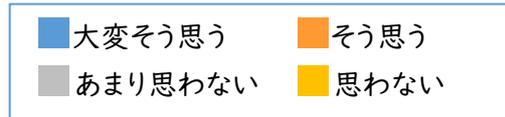
水難事故から身を守る学習

今週で今年度の水泳学習が終了しました。最後の授業では、6年生が衣服を着て泳ぐ「着衣泳」の学習を行いました。衣服を着たままで水に落ちたらどのような状態になるかを体験し、海や川などの水辺で起こる事故、大雨などの水害から身を守る浮き方を学んでいきました。

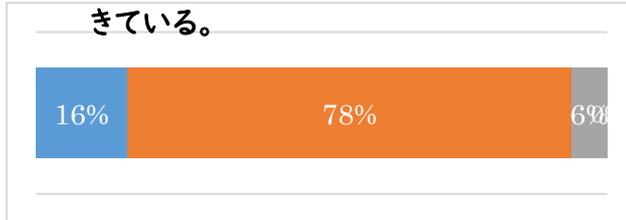
また、教職員で水難事故を防止する研修を行い、それらをもとに全学年で水の事故を防止する学習を行いました。児童へは、川や池へは子どもだけでは行かないように指導しています。ご家庭でも、水難事故から身を守るということについて話をしてください。

学校評価保護者アンケート（7月）の結果

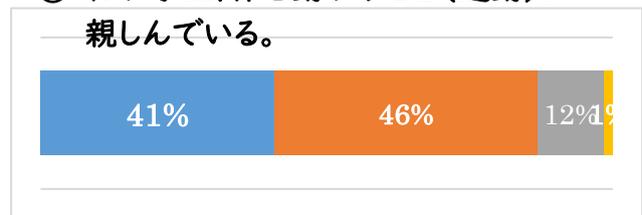
① わが子は、楽しく学校生活を送っている。



② わが子は、思いやりのある行動ができています。



③ わが子は、体を動かすこと（運動）に親しんでいる。



④ わが子と一緒に、災害時の対処行動について話をしたことがある。



⑤ 学校（教職員）に、わが子のことで悩んでいることがあれば相談できる。



⑥ 学校は、教育活動の内容や児童の様子をお便りやホームページ、teturu 等で分かりやすく伝えている。



⑦ 学校は、地域の方と連携し、地域を知る教育活動に積極的に取り組んでいる。



【回答率】約78%

学校評価に係る保護者アンケートに回答いただき、ありがとうございました。

アンケート結果を見ると、「わが子は、楽しく学校生活を送っている」「学校は、教育活動の内容や児童の様子をお便りやホームページ、teturu 等で分かりやすく伝えている」の項目において、肯定的回答が多く寄せられました。しかし、どの項目も「大変そう思う」の回答は少ない傾向がみられました。

今後も引き続き、子ども達が安心して学校生活を送れる、また、保護者の方が学校へ相談しやすい環境・体制づくりを進めてまいります。